



学校便り

平成25年2月1日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

自主公開研究会を行いました

1月22日(木)に、自主公開研究会を開催し、本校の教員及び他校の先生方31名が参加し、理科の授業づくりについての研究を進めました。当日は、5時間目に4年1組が理科「ものの温度と体積」の授業を行い、その後、国立教育政策研究所教育課程研究センターの角屋重樹先生にご講演をいただきました。

角屋先生は、理科教育に関する著書も数多く執筆されており、この度の学習指導要領改訂に深く関わっておられます。今回も科学的な思考力・表現力を育む授業づくりについてたくさんのご示唆をいただくことができました。

講演の中で角屋先生からは、4年1組の授業に基づいて指導のポイントをていねいに解説してくださり、参加者にとって分かりやすい内容であったとともに、本校で取り組んできた授業づくりに一定の評価をいただきました。先生にはこれからもご指導・ご助言をいただきながら、学ばせていただいたことを日々の授業づくりに生かしていくことができたらと思っています。



がんばっています ~子ども会・冬季体育大会参加~

1月27日(日)に、子ども会の中区冬季体育大会が中区スポーツセンターで行われました。以前から練習に励んでいた子ども達!当日も互いに声を掛け合い、チーム一丸となって各種競技にチャレンジしていました。(すてきな異年齢交流の場面でした。)結果は大縄跳びが10位、リレー縄跳びが8位でした。残念ながら昨年度優勝だった綱引きは、本戦に進むことができませんでした。

会場では、高学年が低学年のお世話をしながら、また低学年が高学年の言うことをよく聞きながら活動していた姿が印象的でした。次回大会でも、子どもたちの活躍する姿を楽しみにしています。



雪の降り積もった小学校（朝の風景から）

1月29日（月）は、久方ぶりの降雪でした。グラウンドも雪が10cmほど降り積もり、朝の学校はシーンとした空気に包まれていました。足跡ひとつない広いグラウンド。雪の帽子をかぶってひっそりとしている夏みかん。うっすらと氷の張った六角池。

しかし、子ども達はとっても元気ですね。登校時刻とともに広がってくる子ども達の歓声が、すぐに学校中に響き渡ります。あっという間に、グラウンドは子ども達と雪玉と雪だるまだらけに……。雪の降り積もった学校は、放課後になるまで子ども達の歓声と熱気につつまれていました。



6年生「薬物乱用防止教室」を行いました

1月29日（火）には、中学入学を控えた6年生を対象として、薬物に対する正しい認識をもってもらい、薬物乱用を防ぐことの大切さを理解してもらうことをねらい「薬物乱用防止教室」を行いました。当日は、広島ニューライオンズクラブの講師の方をお招きして、6年生のそれぞれのクラスでDVDを視聴したり講師の先生方のお話を伺ったりしました。その後、東京からやってきたキャラバンカーに乗って、薬物乱用の恐ろしさについて学ぶことができました。

講師の先生方からは、「小学生の子ども達にとって、薬物はマンガやドラマの世界のものだろうけれども、それだけに早い段階からその恐ろしさを考えてほしい。」とのお話をいただきました。

これからも、非行防止教室や万引き防止教室などとともに、継続して子ども達とともに学んでいきたいと考えています。

